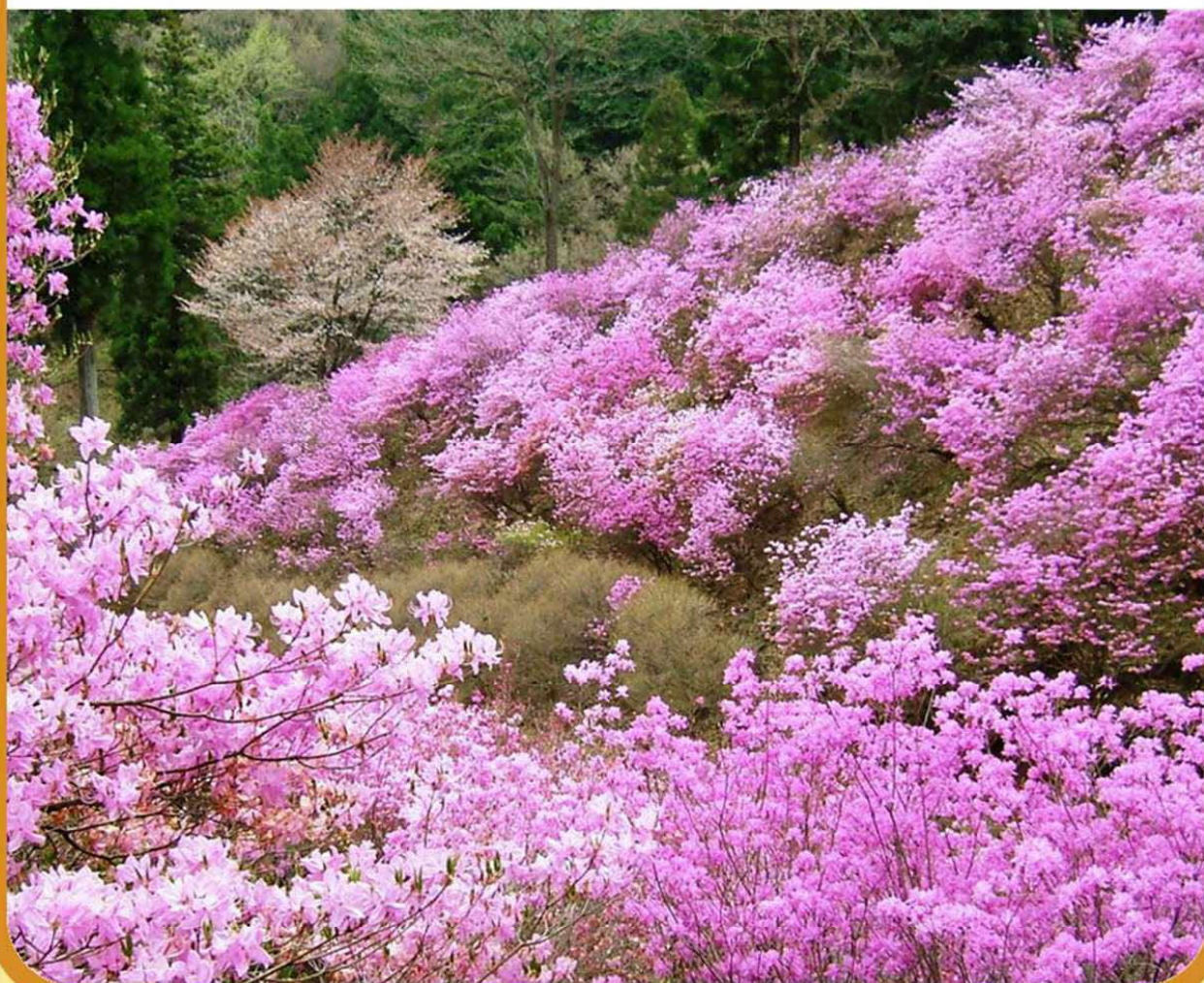


川口中学校区 地域づくり推進計画

地域の将来ビジョン

住みたくなる、住み続けられるまち川口
～自然と共生し、大人から子どもまでのつながりを大切に～



目 次

1 はじめに	1
2 地域別推進計画について	2
3 地域概要	3
(1) 概略.....	3
(2) 特徴	3
(3) 人口	4
(4) 歴史・自然・文化	6
(5) 地域活動	7
(6) 地域資源マップ	8
4 地域の将来ビジョン	10
5 アクションプラン	12
(1) アクションプラン一覧.....	12
(2) 優先的アクションプラン【プラットフォームづくり】	13
6 令和4年度(2022年度)地域づくり推進体制	17
7 資料編	18
(1) 地域づくり推進会議参加者	18
(2) 計画の策定経過	19
(3) 川口中学校区(川口地区)の地域づくりに関するアンケート調査結果.....	21

1 はじめに

私たちの川口中学校区には、四季の変化を感じられる自然環境や、人とひととのつながりが強い地域性、町会・自治会やボランティア団体などによる活動が活発であるなど、様々な魅力があります。一方、これまでそうした地域活動が幅広く活発であるからこそ、その担い手が不足したり、昔からのこの地に住む住民と新しい住民の交流が希薄になっているなどの地域課題もあります。

そこで私たちは、令和3年(2021年)6月に地域づくり推進会議(以下「推進会議」という。)を立ち上げました。推進会議では、まず長期的な視点をもって地域のありたい姿として将来ビジョンを決定し、地域における様々な現状や課題を整理しました。その後、地域の将来ビジョンの実現に向けて検討を重ね、具体的な行動計画となる「川口中学校区地域づくり推進計画(以下「推進計画」という。)」を策定しました。

推進計画の策定にあたっては、推進会議での議論を中心とし、そのほかにも地域の活動団体や住民の皆さんなどに参加いただいた「地域づくりワークショップ」での意見交換や、「学生との意見交換会」を開催し、あらゆる世代が地域づくりに参加できるよう検討してきました。

私たちの地域を「誰もが住みたくなる住み続けられるまち」にしていくためには何が必要かを考え、まずは自分たちでできることをまとめました。ぜひ、1人でも多くの皆さんの御参加、御協力をお願いします。

令和4年(2022年)3月 川口中学校区地域づくり推進会議

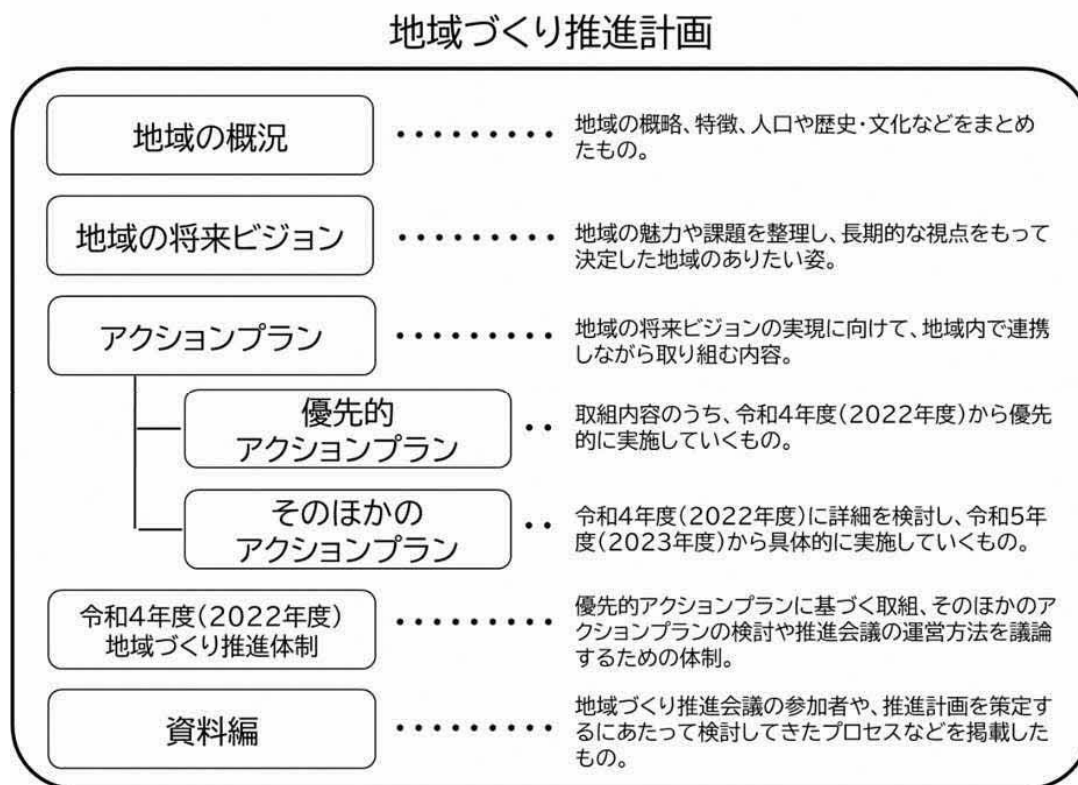
2 地域別推進計画について

私たちは、「八王子市地域づくり推進基本方針」に基づき、推進会議において検討を重ねながら、この推進計画を策定しました。

推進計画の内容は、地域の概要、地域の将来ビジョン、アクションプラン、地域づくり推進体制などで構成し、計画期間を5年としています。なお、地域を取り巻く環境は大きく変化することも想定されるため、必要に応じて見直しを図っていきます。

地域の将来ビジョンの実現に向けて、地域づくり推進体制のもと、本計画内で整理したアクションプランに基づき取り組んでいきます。

【地域別推進計画の構成】



3 地域概要

川口中学校区の特徴、人口、歴史・自然・文化、地域活動などをまとめました。詳細は、「川口中学校区地域カルテ」に掲載しています。ぜひ御覧ください。

(1) 概略

川口中学校区※は、上川町、川口町、美山町の全域と、犬目町の一部から構成され、八王子市西部に位置しています。中央部を川口川が流れ、それに平行するように秋川街道が通ります。また、秋川街道から南へ美山通り(都道61号線)があり、戸沢峠を越えた、川口川と北浅川に挟まれた台地に住宅が集中しています。



※該当住所(地図赤枠内)

上川町全域、川口町全域、美山町全域、

犬目町738、739、1014～1019、1020-1～2、1021-1～2、1022～1030、1031-1、1031-3、
1031-9～12、1031-20～37、1032-2、1033-1～2、1034～1080、1081-1～3、
1082-1～2、1083～1717、1720～1743、1745～

(2) 特徴

■ 自然環境

今熊山、天合峰、金剛の滝、上川の里などがあり、自然環境がとても豊かな地域です。川口川沿いでは四季折々の自然に囲まれながらウォーキングを楽しむことができます。

■ 交通

主要公共交通機関はバスです。主要駅へ向かうバスは1時間に数本運行されています。

西東京バス(京王八王子駅、武蔵五日市駅、秋川駅、高尾駅行きなど)、はちバス

■ 産業

圏央道八王子西インターチェンジ周辺では、民間の土地区画整理事業による産業拠点や都市計画公園の整備が進んでいます。また、白亜紀の硬質砂岩帯から砂利・砂を生産しています。



▲圏央道 川口トンネル

(3) 人口



出典: 令和2年国勢調査

令和2年(2020年)10月1日時点の人口は23,740人で、世帯数は9,182世帯でした。今後、さらに高齢化が進んでいくことが予想されるなか、伝統ある地域の行事や団体活動の持続可能性を考えていく必要があります。

以下、川口中学校区の人口や世帯に関する経年の数値※を八王子市全体のものと比較しました。

※ 数値は、通学区域に含まれる町丁目全域の数字を含めています。

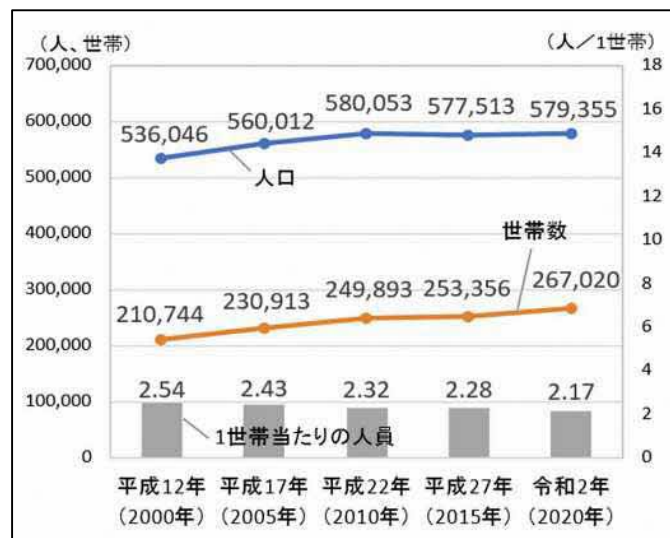
なお、該当住所は P3「3(1)概略」をご覧ください。

■ 人口・世帯数・1世帯当たりの人員の推移

<川口中学校区>



<八王子市>



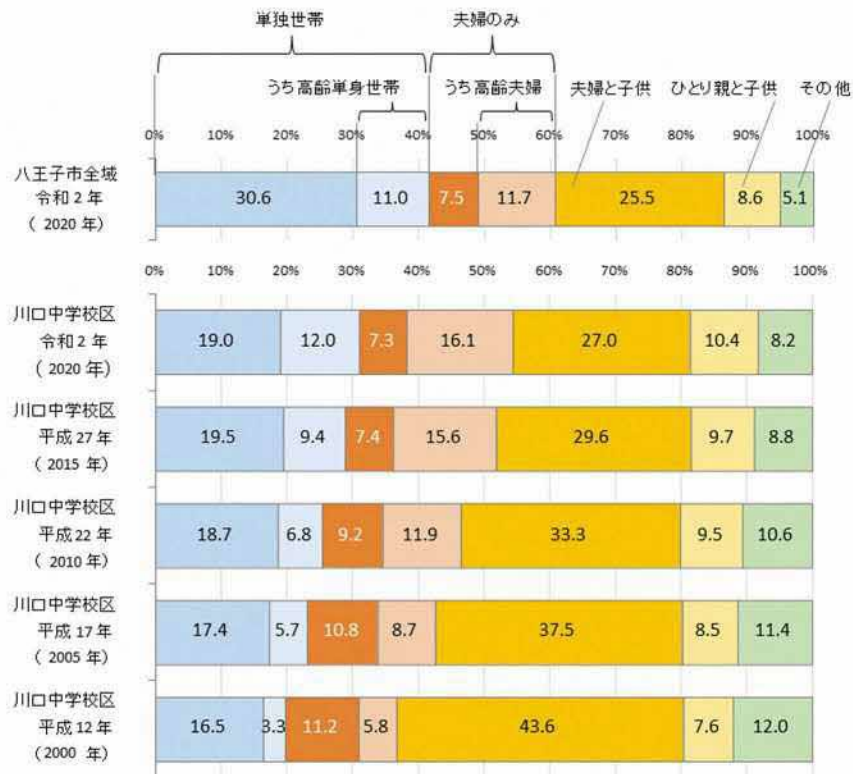
出典: 国勢調査をもとに作成

■ 人口構成(5歳階級別人口構成)



出典：令和2年国勢調査をもとに作成
※年齢不詳を含まない

■ 世帯の家族類型(構成比)



出典：国勢調査をもとに作成

(4) 歴史・自然・文化

歴史・自然

川口中学校区内には縄文時代の宮田遺跡があり、昭和43年(1968年)に子抱き土偶が出土しています。幼子を抱いた土偶は珍しく、日本初の発見でした。また、圏央道八王子西インターチェンジ付近では、居住跡や多量の土器、石器が出土した赤根遺跡があり、近郊遺跡に見られない鍛冶工房の集落と考えられています。

「今熊山」「今熊山・金剛の滝」「安養寺」「川口やまゆり館」は、八王子市の顔に相応しい景観として、八王子八十八景に選ばれています。標高505.7メートルの今熊山は、ふもとに金剛の滝、頂上に今熊神社を頂く閑静な山です。春の山麓には、町会などにより植栽されたミツバツツジ約1,500株が咲き誇ります。そのほか、清流が楽しめる北浅川など自然豊かなスポットがあります。



▲今熊山のミツバツツジ

文化(祭り、イベント)

7月には七夕まつりや各町会による町民祭を開催するほか、8月には合同の防災訓練を実施し、非常時への対応にも備えています。11月には川口やまゆり館まつりを開催するなど、日頃から地域交流が盛んな地域です。



▲川口やまゆり館まつり

主な地区内の年間行事

4月: 各小・中学校入学式	10月: 地域運動会
5月: みんなの町の清掃デー	11月: 川口やまゆり館まつり
6月: グランドゴルフ大会	12月: 年末パトロール
7月: 七夕まつり、町民祭	1月: 新年会、どんど焼き
8月: 合同防災訓練	2月: つるし雛
9月: みんなの川の清掃デー	3月: 各小・中学校卒業式

(5) 地域活動

川口中学校区では、様々な地域団体や住民が活発に活動しています。本ページでは、主な団体等について紹介しています。

● 町会・自治会

各町会・自治会では、行事の開催や防災訓練の実施等、様々な活動をしています。川口中学校区では、自然豊かな地域の環境を次世代の子ども達に引き継いでいくため、町の美化活動にも力を入れています。



▲資源回収

● 青少年対策地区委員会(以下「青少対」という。)

青少対では、クリーン活動をはじめとした様々な活動を行っています。また、川口中学校区の活動として、地域の各小学校で月に1度「めだかの学校」を開催するなど、体験学習の機会も提供しています。

● 放課後子ども教室

川口小学校、松枝小学校で平日(月～金)、美山小学校で水曜日に開催されています。学校の施設を活用し、自由遊びの機会や自由学習環境を提供しています。



▲川口小学校放課後子ども教室

● サークル活動

川口市民センターや生涯学習センター川口分館では、手芸や音楽、語学などの文化系、体操をはじめとする体育系(川口市民センターのみ)の様々なサークル団体が活動しています。



▲生涯学習センター川口分館の展示スペース

● 高齢者サロン(「ふれあい・いきいきサロン」「自主サロン」)、シニアクラブ

高齢者サロンが7団体、シニアクラブが10団体あり、地域で自主的に運営されています。各サロンでは、月に数回程度の活動を地域内の自治会館や集会所で行っており、地域に開けた活動の場となっています。また、各シニアクラブでは、知識や経験を生かした地域貢献活動などに取り組んでいます。

(6) 地域資源マップ



災害時の避難場所 …P23

- | | |
|----------|------------|
| ① 上川口小学校 | ⑤ 川口市民センター |
| ② 美山小学校 | ⑥ 陶鎔小学校 |
| ③ 川口小学校 | ⑦ 八王子北高等学校 |
| ④ 川口中学校 | ⑧ 松枝小学校 |

● **AEDについて** | 地域資源マップには、八王子市において管理を行っているものを掲載しています。このほかにも病院や民間等で設置しているものもあります。右記AEDマップもご参照ください。

川口の住民おすすめスポット …P24-27

- | | |
|-----------------|------------|
| ① 日枝神社…P24, P27 | ⑤ 上川の里…P26 |
| ② 今熊神社…P24, P26 | ⑥ 白山神社…P26 |
| ③ 正福寺…P24 | ⑦ 天合峰…P26 |
| ④ 田守神社…P25 | ⑧ 高丸山…P26 |

日本救急医療財団 全国AEDマップ
設置者及び設置管理者から日本救急医療財団のHPに設置登録情報を公開することに同意を得たものを公開しています。



- | |
|--------------------------|
| ⑨ ふるさと学習室…P26
(川口中学校) |
| ⑩ 琴平神社…P27 |
| ⑪ 山入城跡…P27 |

公衆電話の災害時利用について
災害救助法の適用が想定される規模の災害時に、公衆電話から発信する際の通話料等が無料となります。公衆電話の設置場所検索はこちら▶



- | |
|------------------------|
| ⑫ 大光寺…P27
(美山小学校) |
| ⑬ 鐘と金次郎…P27
(美山小学校) |
| ⑭ ちょこっとベンチ |

お出かけやお散歩の途中でひと休みできるベンチが設置されています。ぜひご利用ください。

※詳細は、地域カルテの該当ページに記載しています。

4 地域の将来ビジョン

推進会議などでありたい姿について検討を行い、以下の地域の将来ビジョン(目標)を掲げました。

川口中学校区の将来ビジョン

住みたくなる、住み続けられるまち川口

～自然と共生し、大人から子どもまでのつながりを大切に～

◇将来ビジョンに込めた思い

「地域のあらゆる世代」、「地域の住みやすさ」、「自然の豊かさ」の3つのキーワードをもとに、地域に住む子どもから大人までの人々が、つながりや結びつきを大切にしていきたいという思いから将来ビジョンを決定しました。

魅力と課題

【魅力】

(ア) 地域環境に関すること

- ・ 上川町、川口町、美山町、犬目町は地域の居住環境が違う。
- ・ 川口町は戸建てが増え、新住民が増加している。
- ・ 上川町は地域内での結束力が強い印象がある。
- ・ 美山町は戸沢峠を越えた地域で、美山町独自の文化がある。

(イ) 地域活動に関すること

- ・ 住民活動が盛んである。
- ・ NPO 法人やボランティア団体の活動が多い。

(ウ) 自然・四季に関すること

- ・ 動植物、山や川など豊かな自然に親しむことができる。
- ・ 四季の変化を感じることができる。

(エ) 良好な暮らしに関すること

- ・ 静かでのびのび暮らすことができる。
- ・ 地域住民の交流があり、地域の人に見守られながら生活できる。

【課題】

(ア) 公共交通手段の不足

- ・ 川口小学校以西はバスの本数が少なく、車などの移動手段がないと不便である。
- ・ 道幅が狭く、交通量が多いため渋滞する。

(イ) 交流機会・居場所の不足

- ・ 昔からこの地に住む住民と新しい住民同士がつながる機会が少ない。
- ・ 日常生活のなかで、多様な世代が集まる場所、子育て世代や新住民との交流の場がない。

(ウ) 地域活動の担い手の不足

- ・ 60～80代が地域活動の中心であり、若い世代の地域づくりへの参加が少ない。
- ・ 各地域団体における担い手が不足している。

(エ) 身近な活動拠点の整備

- ・ 地域団体などが活動するにあたり、身近に集まれる地域拠点が少ない。

(オ) 情報発信・共有の不足

- ・ 地域情報が一括で入手できるような機能、しくみがない。
- ・ 地域の活動団体同士がお互いの活動内容を知らない。

(カ) 防災・安全

- ・ 空き家が多い。
- ・ 身近に避難所が少ない。

※ **魅力**と**課題**は、川口中学校区(川口地区)住民アンケートの結果や推進会議での主な検討内容を項目ごとに整理したものです。

地域づくりを進めるうえでは、今ある**魅力**を活かしながら**課題**を解決していく必要があります。これらを踏まえ、住民主体で無理なく楽しく進めていける活動について検討しました。

5 アクションプラン

地域の将来ビジョンの実現に向けて、地域主体、また地域と行政が協働しながら課題解決に取り組んでいくためのアクションプランを定めました。

アクションプランは、令和4年度(2022年度)から、地域主体で取り組んでいくものを優先的アクションプランとして取組概要などを決定しています。

そのほかのアクションプランについては、今後取り組んでいく候補として、令和4年度(2022年度)に具体的な検討を進めていきます。

(1) アクションプラン一覧

【優先的アクションプラン】

- プラットフォームづくり
～地域の情報や担い手が集まる場づくり～ ⇨課題(イ)、課題(オ)
 - ① コミュニティカレンダーづくり
 - ② マルシェの開催

◇ 優先的アクションプランの実施理由

季節のイベントや防犯パトロールなどの活動が盛んなこの地域は、団体活動が重複し、マンパワーが分散している傾向にあります。そこで、地域情報を集約した「コミュニティカレンダー」の作成や、多世代の方が顔を合わせるきっかけとなる「マルシェ」を開催し、活動の効率化と広がりを生み出していきます。

【アクションプラン】

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">● 活動拠点の整備 ⇨課題(イ)、(エ)<ul style="list-style-type: none">・ 地域資源(観光・自然・野菜など)を発信する場所の整備● 地域情報の発信力の強化 ⇨課題(オ)、(カ)<ul style="list-style-type: none">・ 地域での幅広い情報共有、SNS を活用するための環境整備・ 空き家、遊休農地を再利用しやすい環境づくり● 地域コミュニティの活性化 ⇨課題(イ)、(カ)<ul style="list-style-type: none">・ 地域での見守り隊を結成● 行政との連携強化 ⇨課題(エ)、(オ)<ul style="list-style-type: none">・ 担当所管との定期的な意見交換(双方向の情報共有の強化)・ 計画を実施するための組織づくり | <ul style="list-style-type: none">● 交通利便性の向上 ⇨課題(ア)<ul style="list-style-type: none">・ 交通(バス、タクシーなど)の利便性の向上・ 病院や学校、買い物への移動をサポート(コミュニティバスなど)● 地域の担い手の育成 ⇨課題(ウ)<ul style="list-style-type: none">・ 地域人材が将来的に戻ってきたくなるための地域の魅力向上・ 計画を実現するリーダーや地域情報のインフルエンサーの育成 |
|---|---|

(2) 優先的アクションプラン【プラットフォームづくり】

① コミュニティカレンダーづくり



取組概要/進め方

【取組概要】

- 地域内の各団体や組織が横のつながりを持ちながら情報を共有し、地域がより活性化することを目指してコミュニティカレンダーをつくる
 - ・ 各地域団体がお互いの活動を知ること、活動の連携による活性化につなげる
 - ・ カレンダーを通して地域をより知ることができる内容とする(季節ごとに発行する)
 - ・ 親世代が取り組みに参加することを期待し、まずは子どもをターゲットにする

【進め方】

- 発信媒体の検討
 - ・ 誰も見られる媒体→紙面や HP など。受け手の手間を減らすことを念頭に検討する
- 情報の洗い出し、各団体の関係構築
 - ・ 企業、ボランティアを含めた人材など様々な地域資源を把握する
 - ・ 団体ごとの活動情報を収集・整理し、地域全体で情報を共有する

ターゲット/対象	担い手/協力者
● 子ども ・ 子どもが楽しめる情報を掲載することで、大人にも広げることができる ● 世代別、カテゴリー別などのターゲットも検討 ・ いずれは、町会に入っていない人を含め、地域全体に届ける。	【担い手】 ● 推進委員 ・ 各カテゴリーに精通した者で推進委員を作る ・ 運営メンバーの構成を偏らないようにする ・ コミュニティカレンダーに限定した活動組織 ・ 住民協議会など既存組織の活用も検討する ・ 新しい担い手を入れていく 【協力者】 ・ 有償ボランティア/子育て世代/福祉作業所/社会福祉協議会/印刷会社
実施内容	どこで/いつ/頻度
● 行事の案内 ・ 季節の行事(ハロウィン、クリスマス) ・ 町会の行事 ● 地域の情報 ・ 休耕農地活用/防災情報	● どこで ・ 打ち合わせは川口小学校、上川口小学校、川口事務所、川口市民センターなどで行う ● いつ/頻度 ・ 季節ごとに発行 ・ 月に1回の定例、必要に応じて臨時で打ち合わせ ・ 継続して実施することを目指す
開始時期/スケジュール	必要な物資・資材など
● 開始時期…4月 ● スケジュール ・ 4月 推進委員の立ち上げ(運営メンバー決定) ・ 5・6月 地区や市への協力要請(広報等で)情報の洗い出し、情報収集 ・ 7月 紙面作成開始 ・ 秋頃 紙面完成予定	● 発信媒体 ・ 紙 ・ 電子媒体、SNS ● 費用 ・ 印刷等にかかる資金 ● 活動拠点 ・ 地域の小中学校、川口事務所など

スケジュール												
令和4年度 (2022年度)												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
推進委員の立ち上げ(運営メンバーの決定)												
●			●		●		●		●		●	
【第1回】			地区や市への協力要請・ 情報提供呼びかけ		●		●		●		●	
			●		●		●		●		●	
			情報の洗い出し・整理		●		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面作成・媒体の検討		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面作成・媒体の検討		●		●		●	
					●		●		●		●	
					地区や市への協力要請・ 情報提供呼びかけ		●		●		●	
					●		●		●		●	
					情報の洗い出し・整理		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面作成		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●		●	
					●		●		●		●	
					紙面完成・配布		●		●			

②マルシェの開催



取組概要/進め方

【取組概要】

- 地域の活性化のため、地域内で顔の見える関係づくりを行うことを目的にマルシェを実施する
 - ・ 有志のみでの運営には限界があるため、住民協議会などの既存団体と連携する
 - ・ マルシェをきっかけに人が集まるプラットフォームとして団体の共通課題である人手不足を解消する

【進め方】

- 既存のマルシェへの視察・ヒアリング
 - ・ 恩方マルシェなど、既存事例から情報収集を行う
- 住民協議会のイベントの場を活用し、第1回を実施
 - ・ 既存イベントの枠組みの一部で実施し、まずはコンパクトに始める
 - ・ 地域で収穫した野菜販売や、地域人材によるイベントなど、地域内のリソースで実施する

ターゲット/対象

- まずは、川口中学校区を対象
 - ・ 新しく地域に入ってきた人
 - ・ 子どもや高齢者

担い手/協力者

- 担い手
 - ・ 住民協議会と連携して実施する
 - ・ 第1回は地域の有志によるボランティア
 - ・ ゆくゆくは有償の業務として行うことを想定
- 協力者
 - ・ ほかのマルシェの運営者(恩方マルシェ、もとはちマルシェ)
 - ・ 農家…農産物販売
 - ・ 中学生など若い世代…情報発信や、部活の発表
 - ・ 地域の企業や大学との連携を探る

実施内容

- メインはマルシェ
 - ・ 地域でとれた野菜の販売
 - ・ 規格外野菜で売れないもの、収穫期に消費しきれないものなどを販売する
- イベントも実施
 - ・ 中学生の部活の発表
 - ・ 今熊太鼓の発表
 - ・ 竹とんぼ教室など

どこで/いつ/頻度

- どこで
 - ・ 川口やまゆり館
交通の便が良く、駐車場や広場があるため
 - ・ 地域内の公園などでの実施を検討する
- いつ
 - ・ 第1回を令和4年(2022年)11月に開催
 - ・ 準備期間、他の行事日程を考慮して決定
- 頻度
 - ・ 頻度は未定だが、コンスタントに実施する

開始時期/スケジュール

- 実施時期は住民協議会のおまつりに合わせる
 - ・ 11月
- 実施までのスケジュール
 - ・ 5月 住民協議会の会合で承認を得る
実行委員会の立ち上げ
 - ・ 11月 川口やまゆり館まつりで開催予定

必要な物資・資材など

- 資金
 - ・ 住民協議会の予算
- 機材、設備
 - ・ 看板
 - ・ テント
- 交通手段
 - ・ 無料シャトルバス

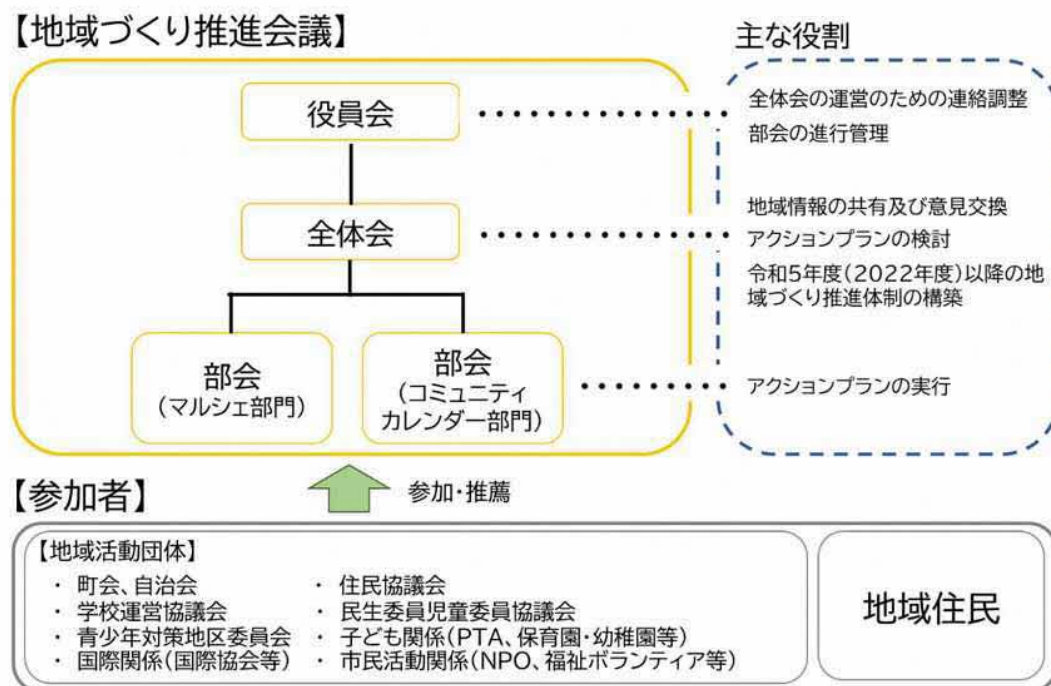
6 令和4年度(2022年度)地域づくり推進体制

地域づくりを進めていくうえで重要な役割を担う推進会議は、多世代・多分野にわたる地域の活動団体や住民が参画し、自分たちでやりたいことを実現していく『地域のプラットフォーム』となることを目指していきます。

令和4年度(2022年度)地域づくり推進体制は、以下のとおりです。地域の活動団体や住民が横のつながりを持ち、協力し合いながら取り組んでいきます。

令和5年度(2023年度)以降の体制は、アクションプランとともに検討し、決定していきます。

【令和4年度(2022年度)地域づくり推進体制】



7 資料編

(1) 地域づくり推進会議参加者

(五十音順)

氏名	所属及び役職等
荒井 富雄	地域住民(会社役員)
稲原 恵美	川口小学校PTA 相談役
大石 宗典	美山小学校PTA 会長
白鳥 豊彦	地域住民(自営業)
白鳥 信行	川口福寿草の会 代表
高野 重春	川口やまゆり住民協議会 会長
田倉 聖一	川口中学校学校運営協議会 会長
田野倉 美貴	八王子国際協会 会員
外山 朋子	川口小学校PTA 会長
内藤 佳代子	川口中学校PTA 会長
内藤 妙美	青少年対策川口地区委員会 育成指導員 幹事
内藤 トシ枝	民生児童委員第9地区 会長
中尾 直子	松枝小学校PTA 副会長
中村 八重	民生児童委員第9地区 主任児童委員
平井 和枝	市民活動協議会 会員
古田 哲夫	上川口小学校学校運営協議会 会長
安田 美樹子	上川口小学校PTA 会長
山口 茂	川口地区町会自治会連合会 副会長

(2) 計画の策定経過

会議名称	開催日程	開催場所等	主な検討事項
第1回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 6月27日(日)	川口中学校 被服室	<u>事前説明</u> ・ 地域づくり推進事業について ・ 令和3年度(2021年度)の活動概要 <u>オリエンテーション</u> ・ 推進会議等の検討内容及びスケジュール ・ 地域カルテ作成までの流れ ・ 地域の現状共有 ・ 中学校区別 WS の振り返り ・ 「活動内容」、「課題」、「展望」の共有 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・ 推進会議の運営方法に関する意見交換
第2回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 10月10日(日)	川口中学校 被服室	<u>地域カルテ</u> ・ 掲載項目の検討 ・ 地域固有ページの説明 <u>地域別推進計画</u> ・ 将来ビジョンの説明及び意見交換 ・ アクションプランの説明及び意見交換 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・ 推進会議参加者及び連携に関する説明
第3回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 10月31日(日)	松枝小学校 体育館	※ 本会に学生が参加し、各検討に加わりました。 <u>地域カルテ</u> ・ 地域固有ページの検討 ・ アンケート内容及び実施方法の検討 <u>地域別推進計画</u> ・ 将来ビジョンの仮決定 ・ 優先的に取り組む分野の投票 ・ アクションプランに関する意見交換 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・ 令和3年度(2021年度)の推進会議参加者決定 ・ 推進会議と地域団体との連携に関する意見交換
第4回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 11月14日(日)	川口中学校 被服室	<u>地域カルテ</u> ・ 地域固有ページの概要決定 ・ アンケート内容の決定 <u>地域別推進計画</u> ・ 将来ビジョンの仮決定 ・ 優先的に取り組む分野の決定 ・ 優先的アクションプランに関する意見交換 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・ 令和3年度(2021年度)の推進会議参加者等の確認

会議名称	開催日程	開催場所等	協議事項
第 5 回 地域づくり 推進会議	令和3年 (2021年) 12月5日(日)	川口中学校 被服室	<u>地域カルテ</u> ・ 地域固有ページの掲載項目決定 <u>地域別推進計画</u> ・ アクションプランの決定 ・ 優先的アクションプラン決定及び検討
地域づくり ワーク シヨップ	令和3年 (2021年) 12月18日(土)	松枝小学校 体育館	※ 本会議に学生が参加し、各検討に加わりました。 <u>地域別推進計画</u> ・ 優先的アクションプランの取組概要の検討
第 6 回 地域づくり 推進会議	令和4年 (2022年) 1月15日(土)	川口中学校 被服室	<u>地域カルテ</u> ・ アンケート結果(速報版)の反映検討 ・ 地域固有ページの検討 <u>地域別推進計画</u> ・ 将来ビジョンの確認 ・ 優先的アクションプランの具体的な検討 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・ 推進会議の体制に関する説明
第 7 回 地域づくり 推進会議	令和4年 (2022年) 2月19日(土)	書面開催	<u>地域カルテ</u> ・ 掲載内容の確認 ・ 地域固有ページの内容検討 <u>地域別推進計画</u> ・ 計画(案)の内容確認 ・ スケジュール、担い手等の検討 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・ 推進会議の運営方法に関する意見聴取
第 8 回 地域づくり 推進会議	令和4年 (2022年) 3月12日(土)	川口中学校 被服室	<u>地域カルテ</u> ・ 更新及び配布方法等の決定 <u>地域別推進計画</u> ・ 計画の内容確認 ・ 令和4年度(2022年度)からの取組確認 <u>地域づくり推進会議の運営方法</u> ・ 令和4年度(2022年度)以降の開催方法の検討
法政大学生 との意見交 換会	令和4年 (2022年) 3月21日(月)	川口中学校 体育館	※ 本会議に学生が参加し、各検討に加わりました。 <u>地域別推進計画</u> ・ 学生提案に関する意見交換 ・ 優先的アクションプランに関する意見交換

(3) 川口中学校区(川口地区)の地域づくりに関するアンケート調査結果

■ 調査名

川口中学校区(川口地区)の地域づくりに関するアンケート調査

■ 調査目的

地域の意見を「地域カルテ」などに反映するとともに、「川口中学校区地域づくり推進会議」での検討状況や活動内容の周知

■ 調査設計

(1) 調査対象: 川口中学校区に在住、または関わりがある方

(2) 配布枚数: 約 1,100 枚

(3) 調査方法: ①アンケート用紙

※川口中学校区地域づくり推進会議参加者が各所属団体等にアンケート用紙を配布し、回収

②インターネット

※二次元コード及び URL から本人が回答

(4) 調査期間: 令和3年(2021年)11月24日～12月17日

■ 調査項目

● 共通項目

(1) 川口中学校区(川口地区)の魅力

(2) 普段の生活のなかで入手したい情報

(3) 地域の役立つ情報の入手方法

(4) 川口中学校区(川口地区)への転入理由

● 子ども向け項目 ※項目によって、ご家族が子どもの視点で回答されている可能性があります。

(1) 川口地区の好きなところ

(2) 川口地区にあったら良いもの

(3) 川口地区にあったら良い活動

■ 回数結果

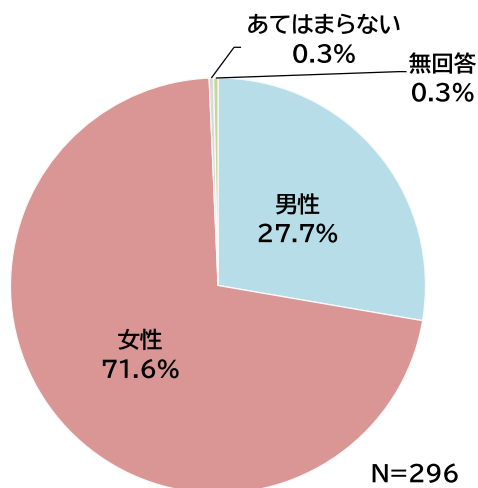
有効回収数: 合計296件(有効回収率 約26.9%)

回収方法内訳: アンケート用紙による調査:161件

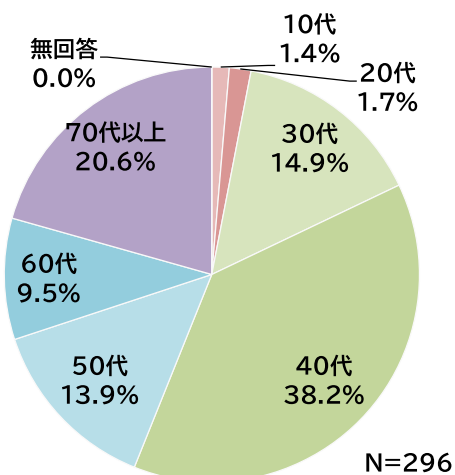
インターネットによる調査:135件

回答者の属性

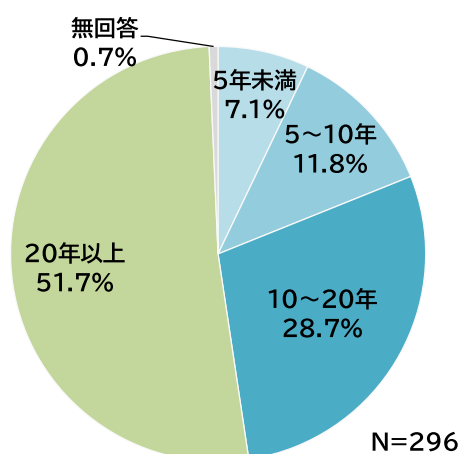
性別



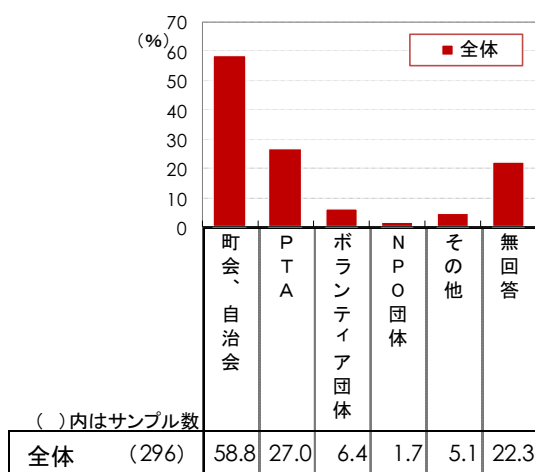
年齢



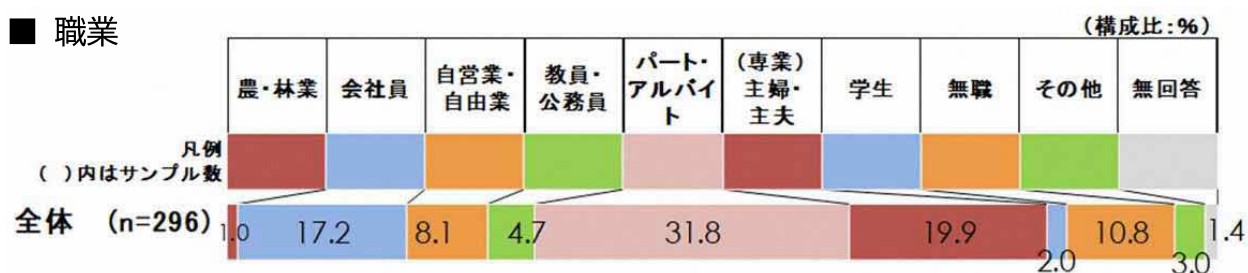
居住歴



所属団体(複数回答)



職業



回答いただいた子ども ※複数の子どもの回答を積み上げ



※割合・構成比の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

調査結果の概要

【共通項目】

(1) 川口中学校区(川口地区)の魅力

自然に恵まれたのどかで静かな環境や図書館、公園などの施設が整備され、人情味ある地域の人達のつながりと美味しいお店などが利用できるまち

魅力については、「自然が豊か」、「動植物に親しめる」、「美しい景観」などの【自然・環境】に関することが64.2%と最も高く、次いで「市街より静かで良い」「とても静かで生活しやすい」などの【暮らし】に関することが25.1%となっている。

その他として、「川口やまゆり館」や「川口図書館」などの【公共施設】に関すること、「商業施設・お店」、「古い歴史と里山」などが挙げられている。

(2) 普段の生活のなかで入手したい情報

「災害拠点及び避難場所」「地域の年間行事」の情報に対するニーズが高い

入手したい情報については、「災害拠点及び避難場所」が52.0%と最も高く、次いで「地域の年間行事」が38.5%となっている。また、「市民活動(サークル・サロン)の状況」と「公園の配置図」がともに30.4%となっている。

居住歴別にみると、「災害拠点及び避難場所」、「地域の年間行事」は居住歴5年未満及び5～10年の割合が高くなっており、特に「災害拠点及び避難場所」はともに6割を超えている。一方、居住歴10～20年及び20年以上は各地域情報に幅広い関心を示していると言える。

その他として、「防犯・防災・交通安全」、「お店情報」などが挙げられている。

(3) 地域の役立つ情報の入手方法

「地区の広報誌」、「地区情報をまとめたWebサイト」、「SNSでの配信」の順でニーズが高い

情報の入手方法については、「地区の広報誌」が59.5%と最も高く、次いで「地区情報をまとめたWebサイト」が40.2%、「SNSでの配信」が21.3%となっている。

年代別にみると、「地区の広報誌」は60代及び70代以上の割合が高くなっており、特に60代は89.3%となっている。また、「SNSでの配信」は10～30代までの割合が高くなっている。

その他として、「地域の掲示板」、「広報はちおうじ」、「地域団体の広報誌」などが挙げられている。

(4) 川口中学校区(川口地区)への転入理由

住まいを購入しやすい点に着目した転入や、仕事をきっかけとした転入が多い

転入理由については、「家の価格が安い」、「土地が比較的安価」などの【住まいの購入しやすさ】に関することが27.8%と最も高く、次いで「勤務地に近い」、「転勤」などの【仕事関係】に関することが22.2%、「自然が多く、子育てしやすい環境」、「自然があり、都心に出るのも便利」などの【自然・環境】に関することが16.7%となっている。

「その他」として、「大学時代に過ごした魅力ある町」などが挙げられている。

【子ども向け項目】

子ども向けの質問では、小学生未満が8.3%、小学生(1-3年生)が26.7%、小学生(4-6年生)が22.2%、中学生が27.4%と最も多く、高校生が8.6%、大学生以上が6.4%、その他が0.4%という構成であった。

(1) 川口地区の好きなところ

自然や緑、公園や広場、里山や川、動植物に親しめること、学年関係なく広い範囲の友達ができること

好きなところについては、「自然に触れる事ができる」、「自然が身近にある」などの【自然・環境】に関することが61.9%と最も高く、次いで「学年関係なく遊べる」、「地域みんなが仲良し」などの【みんな仲良し】に関することが8.3%、「とても静か」、「のどかな場所」などの【静かでのどか】に関することが5.5%となっている。

その他として、「道がわかりやすい」、「バス通学」、「不審者が少ない」などが挙げられている。

(2) 川口地区にあったら良いもの

公園、遊べる場所、学習スペースなどの小中学生などが安心して遊べる場所や、野球、水泳などの様々なスポーツを楽しめる施設が欲しい。公共交通機関がもっと便利になると嬉しい。

良いものについては、「公園・遊べる場所」「学習スペース、友達と集まれる場所」などの【公共施設】に関することが50.0%と最も高く、次いで「公園の遊具」、「ベンチ」、「トイレ」などの【設備】に関することが25.4%となっている。また、「本屋」、「レストラン」、「ショッピングモール」などの【商業施設・お店】に関することが20.3%となっている。

その他として、「地域食堂」、「イルミネーション」などが挙げられている。

(3) 川口地区にあったら良い活動

みんなで楽しむ活動や町を良くする活動へのニーズが高い

あったら良い活動については、「みんなで参加する遊びやイベント」「お祭り」「運動会、スポーツ」などの【みんなで楽しむ活動】に関することが82.5%と最も高く、次いで「ゴミ拾い」、「子ども食堂」、「勉強を教えるボランティア」などの【町を良くする活動】に関することが9.5%となっている。

「その他」として、「地域主催のイベント」、「地域の人との交流」などが挙げられている。

回答票

川口中学校区(川口地区)の地域づくりに関するアンケート調査 回答票

1 あなた(回答者)について教えてください

(1)年齢 (○は一つだけ)	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代以上
(2)性別 (○は一つだけ)	1. 男性 2. 女性 3. あてはまらない
(3)川口地区の居住歴 (○は一つだけ)	1. 5年未満 2. 5～10年 3. 10～20年 4. 20年以上
(4)職業 (○は一つだけ)	1. 農・林業 2. 会社員 3. 自営業・自由業 4. 教員・公務員 5. パート・アルバイト 6. (専業)主婦・主夫 7. 学生 8. 無職 9. その他()
(5)所属団体 (あてはまるものすべてに○)	1. 町会、自治会 2. PTA 3. ボランティア団体 4. NPO団体 5. その他()

2 川口中学校区(川口地区)の地域カルテについて

問1 あなたが思う川口中学校区(川口地区)の魅力を教えてください。

(自由記述)

【記載例】 美味しいスイーツのお店がある / 写真映えするスポットがある

--

問2 普段の生活のなかでどのような情報があったら良いと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の歴史・文化	2. 四季	3. 地域の年間行事
4. 地域団体の活動状況	5. 市民活動(サークル・サロン)の状況	
6. 施設拠点の分布	7. 公園の配置図	8. 災害拠点及び避難場所
9. 人口データ	10. 地域の相談窓口	11. その他()

問3 地域の役立つ情報はどのような方法で入手したいですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 地区の広報誌	2. メール配信	3. 地区情報をまとめたWebサイト
4. SNSでの配信	5. その他(具体的に:)	

問4 <川口地区の居住歴を「5年未満」とお答えいただいた方のみ>
川口中学校区(川口地区)に転入をされた理由を教えてください。(自由記述)
【記載例】 自然に触れあえるから / 生まれ育ったまちだから

--

共通の質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

同居する23歳以下のお子様がいらっしゃる方は、以下の質問に引き続きご協力をお願いします。

3 お子様向けの質問について(必要に応じてご家族のご協力をお願いします。)

問1 ご回答いただけるお子様にあてはまる項目を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1.小学生未満	2.小学生(1～3年生)	3.小学生(4～6年生)
4.中学生	5.高校生	6.大学生以上
7.その他()		

問2 川口地区の好きなところを教えてください。(自由記述)

【記載例】 項目:1.小学生未満 ※ 数字のみでご回答していただいても構いません。
内容:公園がいっぱいある/地域のみんなが仲良し

<1人目>	<2人目>	<3人目>
項目:	項目:	項目:
内容:	内容:	内容:

問3 川口地区にどのようなものがあったら良いと思いますか。(自由記述)

【記載例】 内容:自主学習(勉強)できる場所がほしい/公園に大きなすべり台がほしい

<1人目>	<2人目>	<3人目>
内容:	内容:	内容:

問4 川口地区にどのような活動があったら良いと思いますか。(自由記述)

【記載例】 内容:みんなで運動会をしたい/みんなでお花見をしたい/サッカーチーム

<1人目>	<2人目>	<3人目>
内容:	内容:	内容:

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

川口中学校区地域づくり推進計画

令和4年(2022年)3月

発 行 川口中学校区地域づくり推進会議

編 集 八王子市 未来デザイン室

所在地 〒192-8501 八王子市元本郷町三丁目 24 番 1 号

電 話 042-620-7307 FAX 042-627-5939